

看取りケア実践編 Zoom オンライン研修

看取りケアの体制整備と利用者の安らかな旅たちにむけて

コロナウィルスの感染が心配される中、少しでも安全な環境で、受講をしていただきたいと思います。今回の研修会を Zoom（オンライン会議システム）にて開催することと致しました。

Zoom（インターネットに繋がるパソコンやスマートフォンがあれば無料でインストールが可能です）が繋がる環境であれば、会場にお越しいただかなくても受講していただけます。

Zoom での受講が難しい場合は、東京及び大坂にてサテライト会場をご用意いたしました。感染拡大防止の観点から、講師は会場へは参りませんが、受講時間中は Zoom にて直接皆様の質問にお答えいたします。また、看取りの事例は写真等を用いてリアルタイムで講師が紹介しますので、オンラインであっても理解を深めていただけます。

10/15 9:30~16:30 受講費 11,000円 ネット配信加入者は半額で受講可

講義動画	【看取りケアの基本】 ・看取りケアとは ・看取りケアの考え方 ・看取りケアの現状 ・PDCAサイクル
講義動画	【看取りケアの体制づくり】 ・基本方針 ・基本指針 ・必要な環境整備 ・マニュアル策定 ・職員研修
講義動画	【職員研修の目的】 ・死生観の構築 ・医療等との連携 ・家族との協力体制
講義動画	【看取り介護の流れⅠ】 ・適応期、安定期、不安定・低下期の目的と手順 ・衰弱傾向が出現した場合
講義動画	【看取り介護の流れⅡ】 ・看取り期前半、期後半の目的と手順 ・看取り期カンファレンス、ケアプラン
講義動画	【看取り介護の流れⅢ】 ・ご逝去の目的と手順 ・ご逝去間際の姿 ・看取り期の連絡体制・ご逝去後の目的と手順
講義動画	【本人への具体的支援】 ・介護現場における留意点（食事、排泄、入浴・保潔、睡眠、環境整備、コミュニケーション）
講義動画	【家族への具体的支援】 ・家族来訪時のポイント ・臨終期
講義動画	【エンゼルケア・グリーフケア】 ・エンゼルケアの心得 ・見送りのマナー ・家族、職員へのグリーフケア
Zoom	【グリーフケアの実際】 ・Zoom にて講師がリアルタイムで事例をご紹介します。

講師紹介 田島利子先生 介護福祉士・介護支援専門員 グループホームあんずの家施設長

日本でもモデル的なグループホームの礎をつくったグループホーム管理者。現場の業務に精通したスペシャリストで、介護現場の実情を踏まえた実践的な講義が好評。看取りが難しいグループホームにおいて、利用者や家族の要望に応え、看取りケアを行っている。病院にて余命が数日といわれた利用者や、ガン等グループホームでは限界があるケースでも、外部及び内部のスタッフが一丸となって支援し、ホームで最期までそのひとらしい生活を実現できるように尽力。外部関係者もその実態に驚きを隠さない。入居者や家族の心にも配慮し、亡くなった後も四十九日まで入居を募らないなど、看取りケアの姿勢も徹底している日本でも数少ない実践者。

問合せ先（主催）：お茶の水ケアサービス学院 事務局 TEL：03-3863-4000

サテライト会場：（東京）お茶の水ケアサービス学院 千代田区岩本町 1-10-3 神田駅より徒歩7分

※事業所やご自宅でZoom参加が難しい方は、東京会場にてZoomに参加していただけます。

申込み FAX 03-3863-4006

受講方法（選択） Zoom サテライト会場東京

お名前	フリガナ	事業所名	ネット配信の加入の有無	有・無
住所	(〒 -) (事業所・自宅)			
TEL	FAX	e-mail		

※お申し込み後（申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。

また、申込日に拘らず10/1以降のキャンセルについては全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。

※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。